

タイルカウンターキッチン取付設置説明書

安全上のご注意(必ずお守りください)

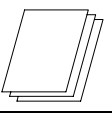
この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- 取付業者の安全と使用者の安全確保のために、この取付設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい取付設置を行ってください。
- シンクキャビネットに同梱しております『システムキッチン 取付設置説明書』と合わせてご覧になり、取付設置を行ってください。
- 取付設置完了後、各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。
- タイル、タイル用接着剤、タイル用目地材につきましては各現場の手配となります。
- タイル貼り作業につきましては各現場手配の左官工事となります。



この絵表示は、気をつけていただきたい「**注意喚起**」です。

タイルカウンター下地 同梱部品

シール材	ビス	説明書
		
2本	4 × 12	1部

型 / L型 / P型 キッチン

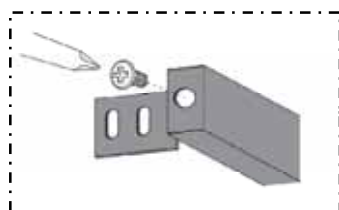
取り付け手順

ベースキャビネットの取り付け・連結はステンレス天板や人工大理石天板と同様ですので、シンクキャビネットに同梱しております「取付業者様用 システムキッチン取付設置説明書」に従い安全で正しい取付設置を行ってください。

1. キャビネットの取り付けと連結
2. カウンター(タイル下地カウンター)の取り付け

加熱機器スペーサーの付け換え

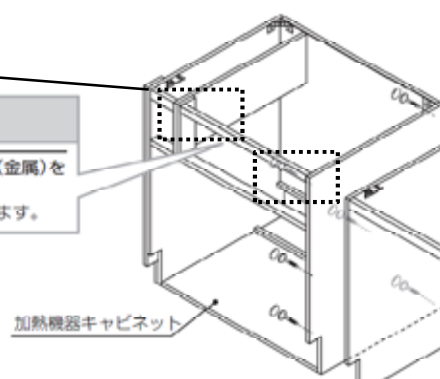
- ・ キャビネットに取り付けている加熱機器スペーサーを付け変えてください。



注意



加熱機器スペーサー(金属)を
持たない。
折れるおそれがあります。



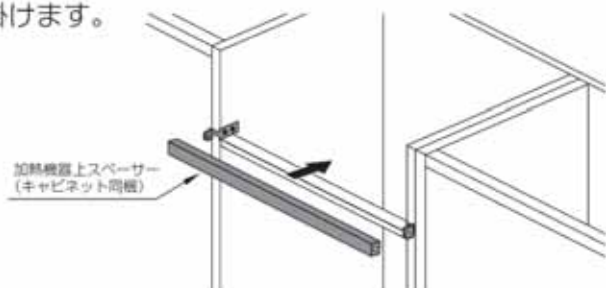
①左右の取付金具を外します。



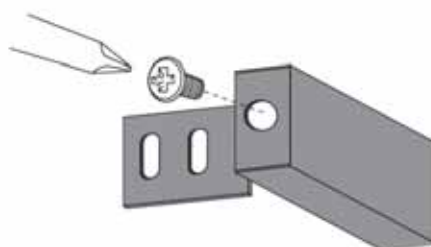
②横力マチの上に左右の取付金具を取り付けます。



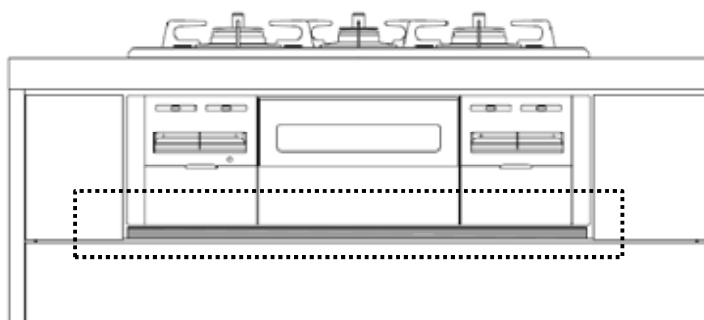
③加熱機器上スペーサーを取付金具に
引っ掛けます。



④ネジで固定します。



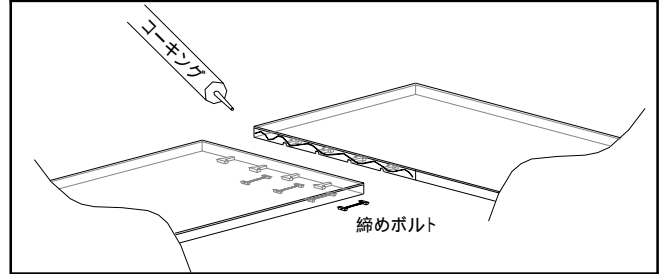
完成イメージ



L型タイルカウンター下地のジョイント

【カウンターのL型ジョイント方法】

タイル下地のL型接合部にコーキング材を塗布してください。
カウンターを正規の位置にセットします。
左右カウンターのレベルを合わせます。
高さ調整終了後、タイル下地の下側からボルトを締め付けてください。
上面にはみ出したコーキング材を取り除いてください。



タイルの張りつけ 左官工事・別途建築工事

1. タイル下地に専用接着剤を塗布してから、タイルを張りつけます。



・専用接着剤を塗布している様子



・タイルを張りつけている様子

参考

タイル用接着剤

INAX イナメントA-51N

又は

INAX イナメントE-73

2. タイルの目地に目地材を充填します。



・タイル目地詰完了

参考

汚れ防止目地材

INAX スーパークリーンキッチン

3. タイル目地材が十分に乾いた後、カウンターの開口部にシンク、機器などを設置します。

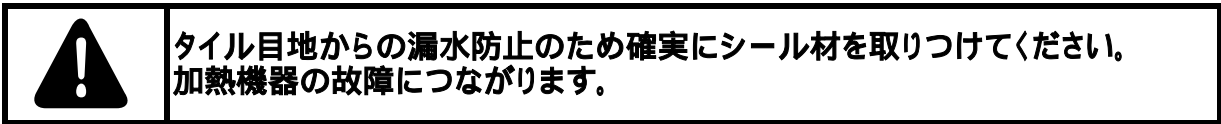
2時間程度で目地表面が硬化します(気温により変動します)。

シンクと加熱機器の設置はキッチン取付業者様で取り付けします。

■ シンクの設置はシンク付属の取付・設置説明書を必ず確認し、正しい取り付けを行う。

シール材の取り付け

- 漏水防止のためにコンロ開口にシール材を取りつけます。



1. アルコールでタイルカウンターのコンロ開口周りを拭きます。

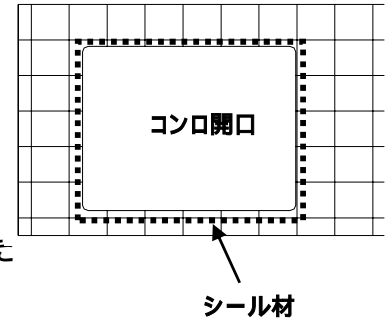
アルコールは現地調達。

2. シール材の剥離紙を剥がしながらコンロ開口に、2～3ミリ程度離れた位置に取りつけます。

離し過ぎると加熱機器のトッププレートからシール材がはみ出ます。

その際は、シール材を目地に押さえつけながら取りつけてください。

目地からの漏水を防ぐため確実に実施してください。



・シリコン充填代のため2～3ミリ程度あける



・目地を押さえつけながら貼る

シール材は引っ張らない。
引っ張りながら貼ると目地に
うまく貼れません。

3. 目地1つ1つにシリコンを充填します。充填後、へらで均してください。



4. 加熱機器を設置してください。

